

「強制収容所のバイオリニスト」著者と懇談(予定)

旅行代金 2017年12月25日 発 293,000 円

一人部屋追加料金 32,000 円

定員 15名(最少実施人員 8名) 添乗員同行

申込み締切:11月22日(水)

日次	月日	曜	都	市	現地時刻	交通機関	摘要	〈宿泊地〉	食事
①	12月25日	月	成田	または 関空発 中東都市経由	午前	航空便	集合:成田空港(20時ごろ)、関西空港(21時30分ごろ) 予定 空路、中東都市経由して乗り換え、ポーランドの首都ワルシャワへ	〈機中泊〉	B-X L-X D-機
②	12月26日	火	ワルシャワ	着	午前 午後	専用車	着後、 <b>ワルシャワ市内見学</b> 大戦中の爆撃で破壊された街並みを”ひび1つまで”市民が復元した旧市街(世界遺産) かつてワルシャワのユダヤ人の強制居住地となった <b>ゲットー跡のモニュメント</b> や壁の後を見学、第二次世界大戦時に市民がドイツ軍に対して一斉蜂起した <b>ワルシャワ蜂起記念碑</b> 、 <b>シヨパン像</b> が置かれている市民の憩いの場 <b>ワジェンキ公園</b>	〈ワルシャワ泊〉	B-機 L-X D-RL
③	12月27日	水	ワルシャワ	発	午前	専用車	「 <b>歴史と出会う家</b> 」を訪問し、ドイツとポーランドの歴史教科書共同制作や歴史教育について懇談		B-H L-X
			クラクフ	着	午後 夕刻	列車	列車で田園風景を通りながらヤグューオ朝の黄金期に栄えた古都クラクフへ  OP:ご希望の方はシヨパンのピアノコンサートへご案内(別途料金)	〈クラクフ泊〉	D-X
④	12月28日	木	クラクフ	発	午前	専用車	<b>アウシュビッツ・ビルケナウ強制収容所</b> を訪れ、ナチス・ドイツによって収容されたたくさんの収容者の写真や遺品が展示してあるアウシュビッツ強制収容所跡と、当時を想起させるバラック小屋や慰霊碑が並ぶビルケナウ強制収容所跡を見学		B-H L-RL D-RL
			オシフィエンチム	着	午後 夜		「 <b>強制収容所のバイオリニスト</b> 」著者・ヘレナさんと懇談 ※ご高齢のため体調により、編者の方との懇談になる場合がございます  夜はポーランドの伝統衣装と音楽を楽しめる <b>フォークロアショーの夕食</b>	〈クラクフ泊〉	
⑤	12月29日	金	クラクフ	発	午前	専用車	第2次世界大戦の戦災をまぬがれ、中世そのままの街の趣を残す <b>クラクフ旧市街(世界遺産)見学</b> 石畳と石造りの建物が残る <b>旧市街広場</b> 、歴代のポーランド国王の戴冠式が行われた <b>ヴァベル城</b> (中庭まで)、ステンドグラスが美しい <b>聖マリア教会</b> (入場)、コペルニクスが学んだ <b>ヤグューオ大学</b> (中庭まで)		B-H L-X D-RL
			クラクフ	発	午後	列車	陸路、列車にて再びワルシャワへ	〈ワルシャワ泊〉	
⑥	12月30日	土	ワルシャワ	発		専用車	出発までワルシャワで自由行動		B-H L-機 D-機
			中東都市	発		航空便	ワルシャワ空港へ 乗り継ぎ便にて空路、帰国の途へ	〈機中泊〉	
⑦	12月31日	日	成田	または 関空着	夕刻		到着後、解散		
B=朝食付、L=昼食付、D=夕食付、機=機内食 H=ホテルで RL=市内レストランで 機=機内食 OP=オプション・ツアー(希望者参加の小旅行、別途料金) サ=サンドイッチ 弁=弁当 ●=入場して見学、◎=下車して見学、○=車窓から見学									

ツアーの特色

- ◇アウシュビッツ・ビルケナウ強制収容所をガイドの案内でしっかり見学
- ◇「歴史と出会う家」でポーランドの歴史教育について懇談します
- ◇クラクフの夜はご希望の方に、シヨパン・ピアノコンサートをご案内します

利用航空会社

エミレーツ航空、カタール航空 など

利用ホテル

都市名	ホテル名(★クラス)
ワルシャワ	メトロポールホテル ★★★
クラクフ	ホテル ポロニア ★★★
	または同等クラスのホテル

旅行代金に含まれるもの

国際航空料金(エコノミークラス)  
 旅程表に明示したバス・列車・船等の料金・宿泊料金・食事料金  
 航空機による手荷物運搬料金  
 旅程表に明示した見学地のガイド料、入場料、チップ  
 添乗員同行費用

旅行代金に含まれないもの

超過手荷物料金  
 クリーニング代、電報・電話代、心づけ、追加飲食等の個人的性質の諸費用  
 空港施設使用料、保安料 成田空港 2,610 円 関西空港 3,040円  
 燃油付加運賃 12,000 円 (2017年8月現在)  
 お一人部屋追加料金 32,000 円  
 国内における集合・解散地までの交通費・宿泊費  
 空港税等 6,460 円 (2017年8月現在)  
 渡航手続費用:旅券印紙代  
 傷害、疾病等に関する医療費、任意の旅行傷害保険料



▲アウシュビッツ強制収容所跡の「働けば自由になる」とかかれた門



▲ビルケナウ第2収容所跡 この線路を人々は貨物列車にのせられて運ばれてきていました



▲ワルシャワ蜂起後、ナチスにより徹底的に破壊された旧市街。戦後、市民の手によりひび1つまで忠実に再現された美しい街並みです



▲『ポーランドの古都』とよばれるクラクフの旧市街の中心、市場広場